

2010年4月

「大学ロゴマーク」が新しくなりました

流通科学大学の魅力やブランドイメージを高めていくことを目的として、ユニバーシティ・アイデンティティ(UI)活動に取り組むべく、2010年4月から新しいシンボルロゴを導入いたしました。

ユニバーシティ・アイデンティティ(UI)活動とは、大学の特徴や強みといった個性を再確認して、導き出されたあるべき姿や目指す方向を、学生・教職員が共有化し、社会に向けて広く伝えていくことです。

伝えるためには、創設者中内功が唱えた「ネアカ、のびのび、へこたれず」が、建学の精神として今も大学に息づき、真に豊かな社会の実現に貢献できる人材を育成する場であり続けることです。そのために「流通」を科学的に研究教育し、イマジ

ネーション豊かな人間性と、幅広い知性、高いマネジメント能力のある人材教育に全力を傾けていることを、同窓生のみなさんも発信していただければ幸いです。



流通科学大学

シンボルマーク

シンボルマークは、未だ完成途上である流通科学大学のR、そして大学創設者である中内功を象徴する言葉として名高い流通革命(Retail Revolution)のRを基に図案化しています。



Vol.4

有朋会
2010年4月発行



校歌ができました!!

これまでは有朋会の愛唱歌しかありませんでしたが、開学して23年目になって、待望の校歌ができました。この歌はきっと皆さんを勇気付けることと思います。是非お聴きください。一言メッセージを頂いた方先着50名にこのCDをプレゼントします。

流通科学大学「神戸の風は」校歌
作詞：林真理子
作曲：三枝成彰

神戸の風は青く強く吹き渡る 心を帆船にして いま旅立てば
世界の大きな海にたどりつくだろう そこで待つのは
希望か憧れか それともまだ見ぬ 不思議な畏れか
ネアカでのびのびと へこたれないよと 誓った港は
流通科学大学

未来の空はいつもひかり輝いて 語りつくせぬ 明日の夢よ
ただ歩いているだけでは高みへは行けない 可能性とは
力を尽した人だけがもう 黄金の翼だ
友よ 手を差しのべよ 私の手をとれ 一緒に羽ばたく
流通科学大学

世界の道はまっすぐに続いている いつかは知りたい 本当の正義
人と人とを結ぶのはまごころなのだ 教えてくれた
あの日の熱き友 私の恩師 そして学び舎よ
どんな人になりたい 望みを言おうか 知的な楽道家
流通科学大学



作詞者
林 真理子氏(作家)

「ネアカ、のびのび、へこたれず」というのが、わが校のモットーなのでぜひ入れたい、というご要望でしたが、最初ちょっと当惑してしまいました。あまりにもナマっぽい言葉だったからです。が、こうして歌詞にしてみると、本当にいい言葉です。人が生きる大切な言葉を要約しています。

私は最後にこの言葉を「知的な楽道家」として締めくくりました。今の時代にいちばん求められているでしょう。広いキャンパスに素敵な建物。海が近いこの大学を港に見立て、広い世界に航海していく人をイメージしました。どうかすばらしい学園生活をおすごください。



作曲者
三枝 成彰氏(作曲家)

このたびは、建学以来はじめてとなる校歌作曲のお話をいただき、恐縮するとともにたいへん光栄に思っております。

これから皆さんの大学生活のさまざまな場面での歌を耳にし、また歌われる機会があると思います。大学を港と考え、ここで学んだ人たちが大海原に出かけていくという林真理子さんの歌詞にこめられたメッセージは、おおいに皆さんを勇気づけてくれることと思います。この校歌が大学のほこりとなることを祈っております。

おめでとう。そして、ようこそ！ 卒業式・有朋会入会記念パーティー

有朋会にニューフェイス続々誕生！

去る3月19日、神戸ポートピアホテルにて卒業式・修了式と有朋会入会記念パーティーが開催されました。

この日は学部生783名、大学院生22名の門出の日。厳かな雰囲気にも包まれポートピアホールで、多くの教員や職員、来賓や父母たちが見守る中、学科ごと代表者1名が登壇し卒業証書が授与されました。これから社会に羽ばたこうとする卒業生に、石井淳蔵学長は「これからは創造的適応が大切です。それはつまり相手の気持ちとなつて考えることです。今日はお別れの日では

なく、みなさんと流科大の間に新しい関係が始まる日です。また会いましょう！」とはなむけの言葉を。また、中内潤理事長も「みなさまの良い先輩として、同志として、有朋会に1万5千人もの卒業生がいます。だから安心して飛び立ってほしい」と祝辞をのべました。

その有朋会からは同窓生を代表して、5期生の数田治虫さんが「ブランの有無で数年後に差が



出ます。目的意識を持つてがんばってください」とエールを送り、卒業生は熱心に耳を傾けていました。そんなお祝いのメッセージに対し、卒業生代表の山根浩美さんが「大学が私たちの目線に立つてくれたことが、自分自身のキャリアを見つげることが役に立ちました。ホームカミングデーでは、成長して戻ってきたい」と答辞を述べました。

無事に卒業式を終えた卒業生たちは大輪田の間での有朋会入会記念パーティーへ。おまつりムードの中、ま



ず全員で記念撮影、思い出に残る1枚となりました。

ステージでは同窓生の中国舞踊家・胡紅侶さんのあでやかな舞をはじめ、吹奏楽部やダンス部、和太鼓部の演奏などすばらしいパフォーマンスが繰り広げられ、特にチアリーダー部は卒業する部員も一緒になって感動的でした。パーティーで一番の歓声は抽選会。特に団体賞のお食事券をゲットした小久保恵三ゼミは大いに盛り上がりました。

卒業にあたり「いろいろな人に支えられ、感謝でいっぱいです」とサービス産業学部の藤本実花さん。学生生活を振り返り、商学部の久保田大さんと山本大揮さんは「みんな明るくて良い友人ができました」、商学部の河本悠衣さんは「企業の方々に教えて頂ける講義など、貴重な経験ができました」と。情報学部の向江さやかさんは「有朋会の先輩方と同じように社会で活躍できるようにになりたい」と抱負を述べました。

流科大から新しい翼が社会に羽ばたいたとともに、有朋会にもフレッシュな仲間が加わったすばらしい一日となりました。



4月2日、流通科学大学2010年度入学式が挙行されました

当日は天候にも恵まれ、時機良く桜も咲き揃い、新入生を迎えていました。式では石井淳蔵学長ならびに中内潤理事長、また、ご来賓の清水信次氏など多くの方からお祝いの言葉が贈られました。また、新しいロゴと共に作られた校歌『神戸の風は』が初披露されました。なお、有朋会も紹介ビデオを公開、同窓会のPRを行いました。



ストレスマネジメントの

おすすめ①

「近ごろストレスが多くて体調が悪い」「仕事にストレスを感じる」など、私たちは日常会話でストレスという言葉をよく口にしていきます。いまや、日常語として使われているストレスには、本来どのような意味があるのでしょうか。

もともとストレスという概念は、カナダの生理学者セリエ (Selye) によって1930年代に「あらゆる



要求に対し、生体が起こす非特異的反応」と定義づけられました。つまり、有害物質が体内に侵入したり、寒冷や騒音にさらされたり、不安・抑うつ・怒りといった情動面で有害な刺激を受けると、その種類にかかわらず、決まった生体反応を示すことを発見したのです。この生体反応をストレスと呼び、この時にストレスを生じさせる刺激をストレスサーと呼びました。

セリエのストレス学説が、生物学的性格の強いものであったのに対し、その後の研究ではストレスを心理学的観点から捉えることが多くなってきました。たとえば、就職や結婚、死別といったライフイベントにどの程度遭遇したかによって、その人のストレス度を捉えていこうという方法が開発されました。そして現在では、日常生活の中でイライラするような些細な出来事の積み重ねが疾病に関係が深いという、「環境一人」の関係に注目した主張が広く受け入れられているようです。

現代では、ストレスもストレスサーもともに「ストレス」と呼ばれることが多いようです。しかし、本来は先述のようにストレスとストレスサーは違うものなのです。また、一般にストレスとは心身に悪影響を及ぼすものとして理解されていますが、必ずしもストレスは私たちにとってマイナスに働くとは限りません。

セリエは、「ストレスは人生のスパイスである」とも言っています。このように、ストレスとはすべて厄介なものかという点、必ずしもそうではありません。むしろ適度なストレスは、良い刺激となつて人間にエネルギーを起させます。これは、いわゆる善玉ストレスと呼ばれるもので、たとえば職場の上司からの期待のこもった激励や指示は、仕事へのやる気を喚起させるものではないでしょうか。一方、心身に悪影響を及ぼすストレス(悪玉ストレス)とは、過剰なストレスのことを指します。

現代社会はストレスに満ちあふれているといわれていますが、私たちはどのように対処していけばストレスに負けずに、健康的な暮らしを続けていくことができるのでしょうか。次回、ストレス事態にさらされても適切に対処していける態勢や対処行動について紹介します。



●●●●● 卒業してからも受講できます。 ●●●●●

1 特別講義の聴講ができるようになりました。

実際に役立つ知識を吸収する場として、仕事に生きる学問を身につける良い機会です。

2 資格取得講座／オープンカレッジの受講料割引制度があります。

お申し込みの際は卒業生である事をお申し出ください。

申込方法等 詳細は大学ホームページをご覧ください。

2010年度前期特別講義

ツーリズム産業経営特講 木曜 3限 3104教室

| | | |
|----------|------------------------------------|---------------|
| 5月13日(木) | 由布院温泉観光協会 (由布院温泉『株』玉の湯) 代表取締役社長 | 会長 桑野 和泉 |
| 6月 3日(木) | (財)日本旅行業協会(JATA) | 理事長 柴田 耕介 |
| 6月10日(木) | (財)JALホテルズ | 代表取締役社長 千代 勝美 |
| 6月24日(木) | (財)日本交通公社 委員(観光資源評価委員会) | 原 重一 |
| 7月 8日(木) | NPO法人日本エコツーリズム協会(JES) | 会長 愛知 和男 |
| 7月15日(木) | 国連・世界観光機関 アジア太平洋センター | 代表 本田 勇一郎 |

※予定を変更する場合がございます。(現在交渉中です)
※詳細はホームページをご覧ください。どうぞお楽しみに!

学部改組について

本学では、2011年度より、学部改組を実施いたします。学部改組を行なう理由ですが、本学は開学以来、生産者と生活者の間に存在する全ての経済活動を流通と捉え、その発展に寄与する人材を輩出してきました。これまでは、財やサービス等、主に取引・交換される対象を切り口として学部や学科を構成してきました。(商学部:ヒト・モノ・カネ、情報学部:情報、サービス産業学部:サービス)

しかし、時代の変化(高度情報化、ボーダーレス化、複雑化、少子高齢化等)に伴い、取引・交換の対象別に学部学科を構成し、流通を科学的に捉え、教育研究するだけでは十分とは言えなくなってきました。今後は、経済活動のプロセスにおける機能や問題に焦点を当てることが一層重要となってまいりますので、流通を機能別・問題別に教育研究することを目的とし、学部改組を実施することとなりました。

商学部 現在の流通、経営、ファイナンスの3学科体制から、商学科のみの1学科体制となります。

情報学部 総合政策学部へ改組し、総合政策学科のみの1学科体制となります。

サービス産業学部 現在の観光・生活文化事業学科と医療福祉サービス学科から、観光学科とサービスマネジメント学科へ、学科数は2学科で同じですが、学科名称が変更となります。

※学部改組の詳細については別途、パンフレットを皆様にお送りします。

退職されました

青春の流通科学大学

情報学部教授(英語担当) 梅田 修



私は18年間勤めた流通科学大学をこの3月末で定年退職しました。50歳から68歳まで流大のキャンパスで過ごした。このキャンパスという言葉には素晴らしい響きがある。そこは若者が集い、夢を膨らませ、成長して行く場所である。青春は夢多い時代であるからこそ挫折がつきものである。しかしキャンパスにはそれを包んでくれる温かさがある。私も学生たちと夢を語り、自分の夢の実現に向かって努力する力を得た。教室で見る若者は時には怠惰と見えることがある。そのような若者を含めて、4年間の学生達の成長は目覚ましい。「青春に幸あれ!」である。

退職後、私はいろいろなことを学ぼうと考えている。どこかの大学の科目等履修生となって幾つかの言語を学ぶこともその一つである。英語の語源につての本を書くことに「忙殺」されているうちに自分が知らない言語を学びたいという気持ちを抑えきれなくなった。今度は学生として若者と接してみたい。受け入れてもらえるかどうか心配ではあるが。

もう一つ私がしたいことがある。先祖が残してくれた田圃で米を作り、野菜を作ることである。といっても本職から見れば趣味程度のものである。土に触れ、季節ごとの作物を育てることは楽しい。真夏には好きなだけスイカを食べ、秋には新米を食べる。これは私が子供時代からずっとしていることである。最近はそのに加え、夏野菜の後にコスモスの種をまいている。中秋から晩秋にかけて田圃一面に咲くコスモスは心を和ませてくれる。通りがかりの人がしばしば歩を休めて楽しんでくれる。

68歳は「高齢」と呼ばれる年齢である。しかし、私はもうしばらく青春を楽しみたい。そうするつもりである。

支部会 ニュース

九州支部

セミナー&交流会

九州支部では、2月21日(日)に今年度2回目の交流会を実施しました。今回の交流会は博多でも若者に最も人気のあるキャナルシティで行うとともに、足立明教授にお越し頂き「商業ビジネスの現状と課題」というテーマで九州支部の皆さんの仕事にすぐに生かせる講義をして頂きました。参加した8名のメンバーに大好評で「ディズニーリゾートの儲かる仕組みや成功しているビジネス・ケースが大変参考になった」との声が寄せられていました。

その後、施設内のレストランにて、思い出話などに花を咲かせました。九州の同窓生の皆さん、ぜひ参加してみてください。



白石善章先生の喜寿 お祝いパーティを開催しました!

2月20日(土)、神戸北野のレストランにて、白石先生の喜寿をお祝いするパーティを開催しました。

当日は、大学の前事務局長高橋さんをはじめ、白石善章ゼミのOB約50名(卒業生1期~13期)がお祝いに駆けつけました。パーティでは、9期卒業生の横山正樹さんと勝宮佳子さんが司会を務めるなか、ご祝辞から始まり、白石先生ヒストリー映像披露、クイズ大会、先生へのプレゼントタイムなど、全て手作りにこだわった和やかな会となりました。特に白石先生ヒストリーの映像は、京都放送のアナウンサーとして活躍の梶原さん(4期卒業生)が、何か先生に恩返したいとの思いから、VTR制作を思い立ち、白石先生への取材や撮影を行っていただきました。出来上がったプロ仕様の映像は圧巻で、(白石先生は恥ずかしそうにされていましたが)白石先生がマーケティングにける思いなど、改めて知る機会となりました。他にも、お花や歌、白石先生の顔写真が転写されたチョコレート(!)、自分が会社で開発した商品のプレゼントなど、車1台が贈り物でいっぱいになるほどたくさんのプレゼントを受け取られていました。



大学をリタイアされてもなお、沢山の卒業生から慕われる白石先生。白石先生のお人柄の素晴らしさを表しているに他なりません。現在は本を出版されるため、執筆にお忙しくされている白石先生ですが、これからも末永くご健康第一でお元気にお過ごしいただくことを心からお祈り申し上げます。



毎週火曜日に更新しています!

同窓会の情報や、各支部の様子、大学の今など、毎週情報発信中! 皆さんからのメッセージも大募集中です。

- ◎同窓会の案内をしたい
- ◎お仕事のPRをしたい
- ◎イベントなどの告知をしたい

同窓生同士の「繋がり」を育てていきます。お気軽にご連絡ください。

●お店の紹介をしてみませんか?●

~有朋会が取材に行きます~

WEBサイトでは、同窓生のお店紹介をしています。自分のお店も紹介してほしい、という同窓生大募集中です! 詳しくは有朋会事務局までお気軽にご連絡ください。

「有朋会」と検索!

有朋会

検索